

開放、閉塞隅角緑内障の病態解明・治療・予防法開発を目的とした遺伝子解析研究
(研究責任者：西田幸二)

ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針第5の14ウの規定により以下の情報を公開いたします。

1. 対象

- ・ 課題名：遺伝性眼疾患に関する原因遺伝子の解析（承認番号23、承認日：平成14年10月3日：研究期間終了）に参加いただき、平成24年以前に血液をご提供いただいた200名の健康な方。

2. 第5の11、14又は15の規定において提供者等に公開する事項

ア) 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 利用目的：本研究における、正常コントロールとして利用することを目的とする。
- ・ 利用方法：血液から抽出したゲノムDNAより、ゲノムDNA配列情報もしくはゲノムタイピング情報を取得し、患者のそれと比較・統計処理を行う。このことにより開放、閉塞隅角緑内障の病因となるゲノム配列の違いを検出する。
- ・ 他の共同研究期間へ情報提供する場合：
匿名化した後に提供され、連結表は提供されない。

イ) 利用し、又は提供する試料・情報の項目

- ・ ゲノムDNA配列もしくはゲノムタイピングデータ

ウ) 利用する者の範囲

- ・ 大阪大学医学系研究科脳神経感覚器外科学講座（眼科学）
- ・ Department of Ophthalmology, Chinese University of Hong Kong
- ・ 東北大学東北メディカル・メガバンク機構
- ・ 株式会社トプコン

エ) 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

- ・ 西田幸二

オ) 提供者又は代諾者等のお申し出がございましたら、提供者が識別される試料・情報の利用又は他の研究を行う機関への提供を停止いたしますので、下記までご連絡ください。

- ・ 氏名： 松下 賢治
- ・ 所属・職名：医学系研究科脳神経感覚器外科学講座（眼科学）・病院教授
- ・ 住所：〒565-087 吹田市山田丘2-2 国立大阪大学大学院医学系研究科眼科学講座（大阪大学医学部附属病院 眼科）
- ・ 電話：06-6879-3456（眼科医局）